



Tanabe East Rotary Club in 2018-19

2018-19年度RI会長：ハリー・ラン

第2640地区ガバナー：樫畑 直尚

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：武田 静也

幹事：野村 憲司



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

○会長報告 会長 武田 静也



■本日のお客様は、株式会社KCR 絵本作家 山口小百合（やまぐち さゆり）様と、濱田 憂（はまだ ゆう）様です。後ほど宜しくお願い致します。

■1月26日（土）けやきONE（ガバナーエレクト事務所）会議室に於いて「第2回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議」が開催されます。ガバナー補佐予定者として私、武田が出席致します。

■1月16日の定例理事会の報告を致します。

◎中間決算（上半期会計報告）について…会計 小山会員より説明を受ける。

親睦の「花火を見る会」の延期、新年会など、予算をオーバーしています。

◎3月3日（日）紀伊田辺ライオンズクラブ 結成60周年記念式典への出席、お祝いについて…承認。

◎創立45周年記念例会について…記念例会の会場は会長に一任する。

◎特定非営利活動法人 国連UNHCR協会より越冬支援のお願いについて…否認。

■本日は和づちの鰻弁当となっております。

○幹事報告 幹事 野村 憲司



■例会日時変更

◎有田南RC 2月12日（火）→ 休会

◎海南RC 1月30日（水）→ 休会

◎海南西RC 2月14日（木）→ 休会

◎和歌山中RC 2月 8日（金）→ 休会

◎和歌山北RC

2月11日（月）→ 祝日休会（建国記念日）

2月25日（月）→ 2月25日（金）18:30～

場所：ルミエール華月殿 6F <夜間例会>

◎和歌山東南RC

2月13日（水）→ 2月15日（金）18:30～

場所：ダイワロイネットホテル和歌山
<和歌山南RCとの合同例会>

◎和歌山南RC

2月15日（金）→ 2月15日（金）18:30～

場所：ダイワロイネットホテル和歌山

<和歌山東南RCとの合同例会>

■メイクアップ

◎1月16日（水）定例理事会

本田耕二、木村壽一、小山實、畔田実、森本修至、中嶋伸和、野村憲司、岡本博、武田静也、渡口眞二

■回覧

◎特定非営利活動法人 国連UNHCR協会より「越冬支援のお願い」リーフレット

◎樫畑ガバナー事務所より

「ローターアクト 地区献血のご案内」

「地区献血登録用紙」

◎田辺東RC ゴルフ同好会より

「ゴルフ遠征旅行のご案内 5月18日・19日」

○本日の唱歌

「スキー」

唱歌委員 後藤 信博 君



○本日のゲスト

株式会社KCR 絵本作家
山口小百合様
濱田 優 様



○出席報告

会員数 43名 義務免除 5名 本日の欠席者 7名
本日出席率 82.5% 1月9日の修正出席率 92.68%

○にこにこ報告 (敬称略)

◇山口小百合様、濱田優様をお迎えして。

愛須勝章、上原俊宏、岡本博、木村壽一、畔田実、
小山實、後藤信博、武田静也、竹中悟、竹村英一、
玉置佳範、西谷貞彦、野村憲司、橋本隆、山本亘、
本田耕二、丸山博之、吉田和枝

◇新年家族会から先週例会まで風邪でお休みしました。
皆様には大変失礼を致しました。すみませんで
す。本日からまた頑張ります。 坂本正人

◇五月の琵琶湖畔は、私にまかせて下さい。近くの温
泉に行きますので、私について来て下さい。

森本副会長

◇うなぎ いつもありがとうございます。 湯川和洋

◇お花頂きます。

佐田一三

☆皆様たくさんのニコニコありがとうございました。

○本日のプログラム

株式会社KCR 絵本作家の
山口小百合様

(本田会員の次男坊のお嫁さん)

濱田優様

によるお話とビデオ鑑賞

読み聞かせ教材として最適ですよ！



↑

通常版タイヨウのくにとツキのふね

定価1,890 + 消費税

特別版は定価1,500円 (特別版はトルコ語翻訳付)

作：やまぐちさゆり 編集：ほんだけいし

県内の観光ホテル、サービスエリア、道の駅、TSUTAYA、
ネット等で販売中！

トルコ料理【タイヨウのケバブ】が名物の紬カフェ★

住所 白浜町2927-1704 のんびれっじ白浜1階

TEL 0739-33-7683

※絵本に関してのお問い合わせも上記番号まで

和歌山とトルコの友好のきっかけと

なった【エルトゥール号遭難事件】をもとに描いた
絵本【タイヨウのくにとツキのふね】を県内、そして
全国の子供たちへ！

株式会社KCRは和歌山とトルコの友好関係を様々な
活動を通してPRしています。

主にトルコ直輸入の雑貨販売、トルコ料理を提供する
カフェの運営。

そして、エルトゥール号遭難事件の物語を小さなお
子様にも伝えていけるよう昨年3月に絵本を出版。

県内各地での絵本展をはじめ、クラウドファンディン
グへの挑戦、幼稚園・小学校・図書館への寄贈など現
在も精力的に活動中。

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

—WEB プレスリリースより—

【「タイヨウのくにとツキのふね」出版の背景】

「和歌山県×トルコ友好の架け橋へ」をテーマに県内で活動するKCRは、これまでトルコ雑貨の制作・販売やトルコ風カフェレストランの経営等を観光客のお客様にむけて行ってまいりました。しかし、お客様から“なぜ和歌山でトルコなの？”というお声を多数いただく中で、和歌山の観光資源として梅・みかん・パンダに続く『トルコ』という観光ワードをうみだすためには地元住民がこの事件を知り・学び・誰かに勧めたくなる仕組みが必要だと考えました。

今回、知り・学んでいただく入口として絵本という形で継続的に伝えていくべく「タイヨウのくにとツキのふね」を制作いたしました。

そしてこの「タイヨウのくにとツキのふね」を全国に伝えていくべく、現地串本町を始め和歌山県内のさまざまな方々や企業と連携・応援をいただきながら、この度クラウドファンディングに挑戦いたしました。2018年4月25日からクラウドファンディングにて販売開始。開始から8日目で第一目標額を達成したことをお知らせします。

【「タイヨウのくにとツキのふね」は《学び方》を感じる絵本】

■5歳～10歳頃を対象にした外国語が学びたくなる仕掛け

作中で出てくる「ツキ語(Moonish)」のモデルは「トルコ語(Turkish)」、重要なシーンで出てくるツキ語を解説したくなるお子様が続出！

解説は見開きページのツキ語辞書で可能なため、初めて外国語にふれる機会になり、お子様の外国語への好奇心を刺激します。

■真実の歴史だから説得力が違う、強さと優しさが学べる絵本

1890年に本当に起こった出来事(エルトゥールル号遭難事件)の要所をおさえ、こわがりな主人公ヒノキチが自らのトラウマを払拭し、最後には夢を叶えていく過程で芽生えていく強さと優しさが読み手にリンクする構成となっており、読み終わる頃にお子様は主人公ヒノキチと一緒に成長していけることでしょう。

■歴史を学び、学ぶことが好きになっていく絵本

トルコは遠く離れた国ながら世界一の親日国とも言われています。

これまで両国の間にさまざまな助け合いのエピソードがありましたが、その原点となる「エルトゥールル号遭難事件」を5歳頃から学ぶことができ、学ぶことが好きになっていく様に、歴史は文字ではなく本当にあった出来事なんだと想像力を刺激する演出を散りばめています。

表表紙と裏表紙



カフェレストラン『紬カフェ』で販売

四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか

2013年和歌山県にて設立した20～30代を中心として活動中の若い会社です^^ 和歌山県とトルコの友好関係を、県内各地でトルコ工芸品や食文化、イベントなどを通して観光客に向けPRしています。観光地の白浜ではトルコ料理をアレンジしたケバブを名物として、店内一面を数百個のトルコランプで彩った異国感満載のカフェレストラン『紬カフェ』を運営中。



～山口小百合様に了承いただき掲載しています～

○編集後記 1-23ひしのみ

一年12ヶ月のうち、呼称に「お」という接頭語をつけて呼ぶのは、お正月しかない。
本邦ではそれほど新年を祝うことが大きな年中行事とされた。新しい期待に、新しい変革に希望を託したのだろう。そんな中、寒中に咲く数少ない花に新しい夢を託したのであろう花が庭に咲いている。新春を言祝ぐお正月の花としての蟠梅である。黄色は人界を意味するらしい。鮮やかな黄色の花に大きな希望を見いだす年でもある。我々の活動にも新しい知恵と希望が多からんことを。



四つのテスト：1. 真実かどうか2. みんなに公平か3. 好意と友情を深めるか4. みんなのためになるかどうか